

第56回（令和8年度）那覇大綱挽実施計画概要

適 用	内 容
1. 趣 旨	慶賀綱として1450年頃に始まり、歴史文化と誇り高い伝統を有する那覇大綱挽を実施することにより、市民安寧の高揚、市民相互の融和、並びに文化遺産を継承し青少年育成することを目的とし、併せて観光産業の振興を図るために「第56回那覇大綱挽」を実施する。
2. 名 称	那 覇 大 綱 挽
3. 主 催	一般社団法人 那 覇 大 綱 挽 保 存 会
4. 実施月日	令和8年10月11日（日）
5. 実施場所	(1)「大綱挽行列(うふんなすねーい)」(於)国際通り (2)「那覇大綱挽」(於)国道58号・久茂地交差点
6. 大綱規格	雄綱の長さ・・・80雌綱の長さ・・・80 全長160m) 総 重 量・・・35 t 直 径・・・1m24cm 手 綱・・・120本（1本の長さ6m）
7. 催事内容	(1)「大綱挽行列（うふんなすねーい）」 国際通りに於いて、今年の先頭「西」は「壺屋小学校」を集合起点とし、「東」は「さいおんスクエア」に、10時00分に「西一番旗」を先頭に「壺屋小学校」を出発。国際通りを14旗の旗頭（約2000人）が綱挽衣装（ムムヌチハンター）着用し、天空高く旗頭を躍動鼓舞しながら大綱挽行列うふんなすねーい）を12時55分まで行う。 (2)「那覇大綱挽」 国道58号久茂地交差点に於いて、13時30分から大綱挽開始（旗入・式典・空手演武・綱寄せ・かぬちちじ・支度我栄）終了後、鉦子打ち込みとともに那覇市長（那覇大綱挽審判長）の審判旗の振り下ろしで綱挽き開始。 サイレンの合図で綱挽を終了し、フィナーレに大綱挽参加者全員でカチャーシーを踊り皆でまつりの喜びを分かち合う。 (3)地上波放送ライブ配信